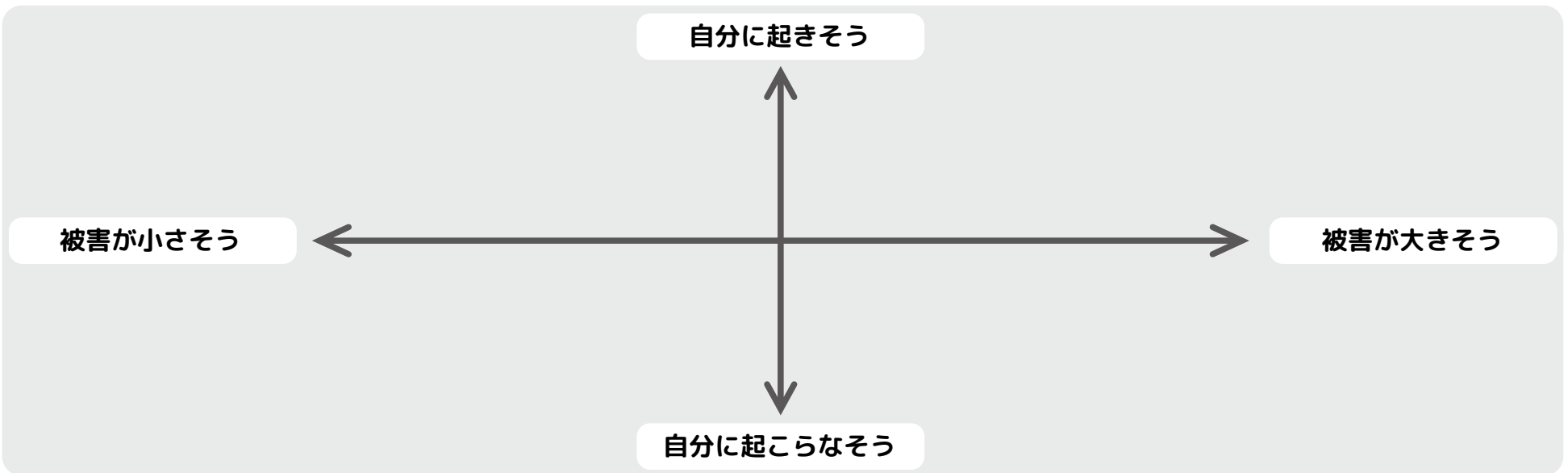


端末を使うことで様々な便利さがある一方で、リスク（危険性）も存在します。

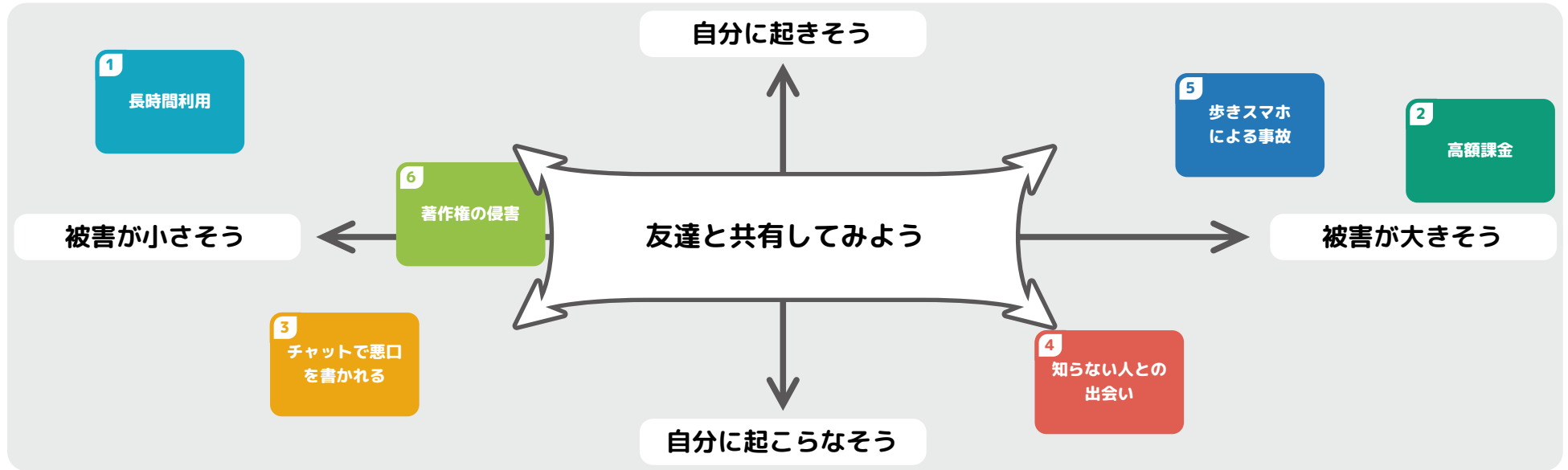
リスクは、危険の「発生確率」と危険が起きたときの「被害度」で考えます。そのリスクを適切に見極め、対処することを「リスクマネジメント」と言います。

次の内容について、皆さん自身に起きそうな確率と起きた場合の被害度で分類してみましょう。

- 1 長時間利用
- 2 高額課金
- 3 チャットで悪口を書かれる
- 4 知らない人との出会い
- 5 歩きスマホによる事故
- 6 著作権の侵害



例



★ スキルのポイント

リスク（危険性）を考えるときは、「どのくらい起きそうかな？」と「起きた時にどのくらいの被害があるかな？」を考えることがリスクマネジメントの基本になります。特に、自分に起きそうで、被害が大きそうなリスクを優先して対策を考えてみましょう。

なお、比較的多くの人に該当するのは「長時間利用」です。調査では、「スマホやネットを使って勉強や生活に大きな影響が出て自分ではやめられなかった」と回答した中学生が33.8%、高校生が35.8%いました。

